

会 議 録

会議名	令和5年度 第2回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和5年7月16日(日) 午前10時00分～午前11時25分		
開催場所	星が丘一丁目自治会館 (Zoom と併用)		
出席者	委員	13人 (別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	4人 (中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
傍聴者数			0人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 星が丘地区の課題について (2) 第46回星が丘地区ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバル進捗状況について (3) その他 ・令和5年度まちづくり会議スケジュールについて ・開催通知のお知らせ方法について 4 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

2 あいさつ

竹田会長あいさつ

3 議題

(1) 星が丘地区の課題について

事務局から、星が丘地区の課題について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

【「持続可能な事業・団体運営について」星が丘地区としてのスローガンについて】

○「やさしさいっぱい星が丘」のスローガンを前提にした上で、分かりやすいサブタイトルがあると良い。

○自治会内では回覧板を何度も回すのが手間だという意見がある。負担軽減と自治会の退会防止のためにも、回覧板を希望しない人には回さずに電子回覧での配信を考えている。

⇒○自治会が発行する回覧は年に1, 2回ほど。それ以外は行政機関や一般の団体が発行する広報や会報などの回覧物なので、回覧がなくなると役員としての負担軽減にもつながる。

○運営側も参加側も高齢化が顕著になっている。次世代を取り込むためには、相手と顔を合わせた状態で、辛抱強く勧誘し、イベントや活動に参加してもらうことが必要だと思う。チラシを配布するだけでは見てもらえないことがほとんどなので、1人1人に丁寧に声掛けをしていくことが、新しい人材確保に繋がるのではないか。

【気軽な生活相談会の開催について】

●地域包括支援センター柳下委員からの情報提供として、カフェやよい亭が実施していた介護者向けのカフェについては7月から中止し、現在は誰でも参加可能なカフェにしたとの連絡を受けている。

○横山2丁目では民生委員が中心となってカフェを実施した。平日に開催したので、都合がつかない人が多かったが、3名の方が出席してくれた。今後も継続したいと考えている。

○自治会館があるのだから、地域の住民に身近な自治会館で開催した方が良いと思っている。

○8月から千代田5丁目の国際商事株式会社が、空き部屋を自由に使えるようオープンスペースとして地域へ提供してくれることになった。そこも場所として活用できるのではないか。

⇒○10人位は入れる広さだと思う。

【イベント関係について】

●地域包括支援センターからの情報提供として、「みんな元気に！あるき隊！」を継続して実施しており、7月7日から節目の100週目を迎えるとの連絡を受けている。

【高齢者について】

○3月に実施した高齢者向けのスマホ教室を社会福祉協議会でまた実施してほしい。スマホの利用が普及することで、活動範囲が広がっていくと考えている。

【災害時の対策について】

●千代田7丁目自治会では、7月23日に防災訓練を実施すると伺っている。

(2) 第46回星が丘地区ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバル進捗状況について

事務局から、第46回星が丘地区ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバルの進捗状況について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○似顔絵の参加料は昨年いくらだったのか。

⇒●一律300円だった。

⇒○昨年は1枚の用紙に2人や3人の似顔絵を描いてもらう人が多かった。描くのに時間がかかるため、人数が増えるごとに参加料をあげようと考えている。

○似顔絵の事前予約がなくなったが、子どもをずっと並ばせて待たせるのはかわいそうなので、整理券を配布した方が良い。

○抽選会は掲示ではなく、抽選券を引いて、その場で紙に当選番号を書いた方が良い。

○ステージ出演団体には、可能な限り来場者との体験コーナーを設けて欲しいとお願いしている。

(3) その他

事務局にて、①令和5年度まちづくり会議スケジュールについて、②開催通知のお知らせ方法について資料に基づき説明した。

まちづくり会議のスケジュールでは、1月以降の開催時間を午前か午後どちらが良いか、また3月・4月の開催の有無について意見を募った。

<主な意見・質疑>

【令和5年度まちづくり会議スケジュールについて】

○1月以降は予定通り午後1時30分開始で良いと思う。

○今まで4月にまちづくり会議を開催していた経緯として、地域活性化事業交付金を新年度すぐに活用したい団体のために開催していた。しかし、昨年も新年度当初の提案はないことから、4月はまちづくり会議を開催しなくても問題ないと思われる。

<結果>

- ・1月以降のまちづくり会議は予定通り午後1時30分から開始することとした。
- ・4月のまちづくり会議は開催しないこととした。

【開催通知のお知らせに方法について】

○Zoom参加者には事前に資料を送る必要があるのではないかと。

⇒○自分がZoom参加になりそうだったら、郵送を選択すれば問題ない。なるべく、Zoomで参加してほしい。

○今後欠席連絡もメールであれば良い。事前に欠席連絡があった場合は委任状の確認を取った方が、出席者が過半数を超えないという心配もなくなる。

4 閉 会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	◎竹田 幹夫	会長	出席
2	公民館	○後藤 陽子	館長	出席
3	地区社会福祉協議会	○坂本 洋三	会長	出席
4	地区民生委員児童委員協議会	八木 鉄雄	会長	出席
5	地区青少年健全育成協議会	井上 アヤ子	副会長	出席
6	地区子ども会育成連絡協議会	近藤 大助	会長	欠席
7	星が丘小学校PTA	岡本 浩三	会長	出席
8	青少年指導委員	高畑 由美子	地区長	欠席
9	スポーツ推進委員	伊藤 福實	委員	出席
10	健康づくり普及員協議会	杉原 美智子	委員	出席
11	地区老人クラブ連合会	石黒 雄彦	会長	出席
12	地域包括支援センター	柳下 恭子	センター長	欠席
13	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	会長	出席 (Zoom)
14	消防団第4分団第4部後援会	立山 均	会長	出席
15	相模原交通安全協会星が丘支部	岩本 義昭	支部長	出席
16	有識者	奥山 憲雄		欠席
17	公募	杉本 千枝子		出席

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）